

平成28年10月17日

京都市産業観光局

〔担当：農林振興室林業振興課〕
〔電話：222-3346〕



第6回

落第忍者乱太郎

京都の森を守ろうウォーク「東山をガッツリ体験だ！」

電気やガスが使われるようになった現代社会，山へ柴刈りに行かなくなった結果，木々は生い茂り，京都東山ではシイの大木で覆われ，暗い森へと変わってしまいました。

シイの木ばかりでは，生物の多様性が失われ，四季の彩りも感じられません。そこで，京都伝統文化の森推進協議会では平成19年から，シイの木を伐採し，適した木を適した場所に植える森づくりを始め，京都の森を守る活動を進めています。

この度，これらの森づくりのことや東山の森と木のことを広く深く知っていただくため，関係機関が連携し，森の観察や木の体験を楽しみながら，落第忍者乱太郎のスタンプラリーを交えたウォーキングを開催しますので，お知らせします。

1 日 時 平成28年11月19日（土）午前9時～午後2時

※ 受付時間 午前8時30分～午前9時（あおくすの庭）

※ 少雨決行，荒天中止

中止の場合，前日午後7時に京都伝統文化の森推進協議会ホームページ

<http://www.kyoto-dentoubunkanomori.jp/index.html> でお知らせします。

2 場 所 あおくすの庭（東山区栗田口三条坊町69-5）⇒ 東山山頂公園 ⇒

菊溪川源流 ⇒ 清水山山頂 ⇒ 清水寺大講堂（約5km）

※ ルートマップは，裏面のとおり

3 内 容

青蓮院門跡の北隣「あおくすの庭」から清水寺まで，東山の森の中を約5キロメートル歩きます。森林インストラクターの案内で，道中，シイ林や森づくりの現場を観察するとともに，東山山頂公園など3箇所にて，木（①種，②幹，③葉）の体験コーナーを設けております。

※ 「森の観察」と「木の体験」コーナーの概要は，別紙のとおり

4 持ち物等 昼食，飲み物，帽子，雨具，すべりにくい靴

5 募集人数 200名（保護者同伴の小中学生対象）

※ 申込多数の場合は抽選となります。

※ 募集人数は保護者を含みます。

6 参加費用 500円（保険料等込）

※ 当日お支払いいただきます。

7 申込方法

往復はがきに参加者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を御記入のうえ，10月31日（月）までに（必着），下記「京都の森を守ろうウォーク」係へお申し込みください。

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上ル上本能寺前町488番地
京都市産業観光局農林振興室林業振興課「京都の森を守ろうウォーク」係
TEL：(075)222-3346 FAX：(075)221-1253

8 主 催 京都伝統文化の森推進協議会，京都市，朝日新聞社，朝日小学生新聞，
林野庁京都大阪森林管理事務所，公益財団法人京都市森林文化協会

9 後 援 清水寺，明日の京都文化遺産プラットフォーム，京都仏教会

- 10 協 力 清水寺門前会, 京都森林インストラクター会
 11 協 賛 大阪ガス株式会社, 京阪ホールディングス株式会社,
 サントリーホールディングス株式会社

ルートマップ



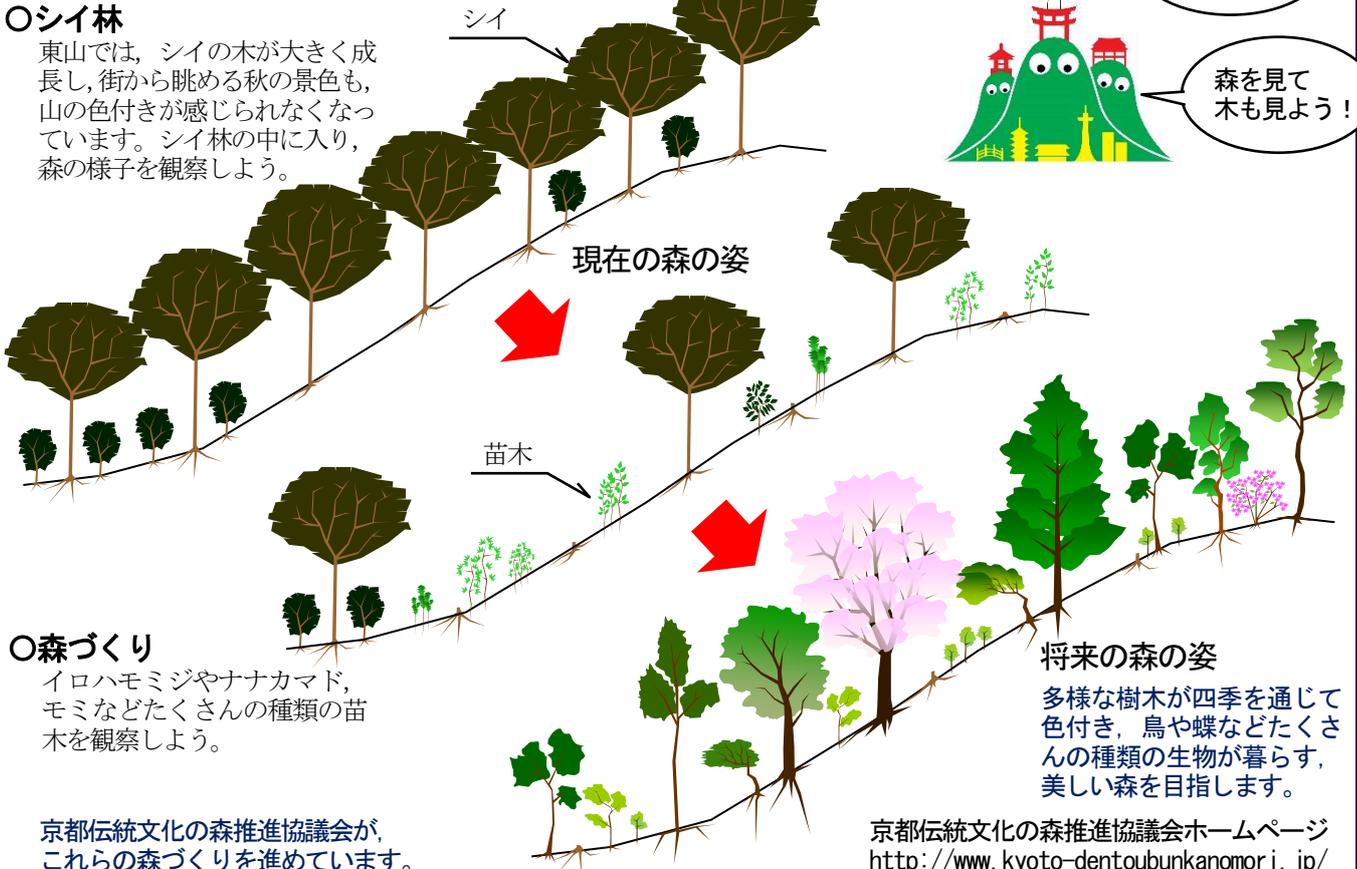
* 林野庁近畿中国森林管理局京都大阪森林管理事務所 京都東山国有林散策マップ「高台寺山国有林」詳細図 引用

別紙 「森の観察」と「木の体験」コーナーの概要

■森の観察

○シイ林

東山では、シイの木が大きく成長し、街から眺める秋の景色も、山の色付きが感じられなくなっています。シイ林の中に入り、森の様子を観察しよう。



○森づくり

イロハモミジやナナカマド、モミなどたくさんの種類の苗木を観察しよう。

京都伝統文化の森推進協議会が、これらの森づくりを進めています。

将来の森の姿

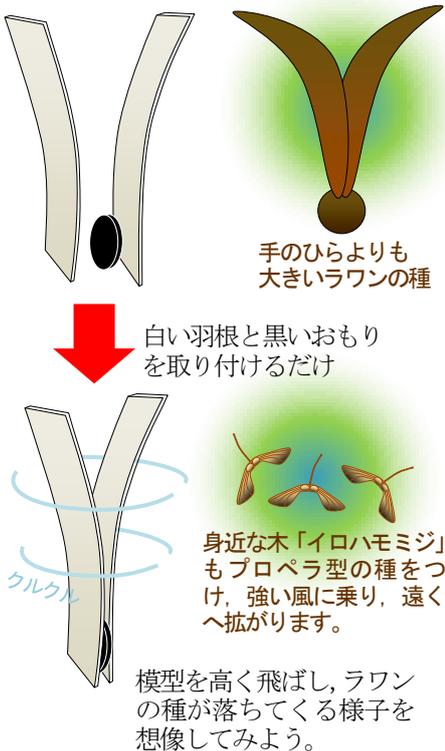
多様な樹木が四季を通じて色付き、鳥や蝶などたくさんの種類の生物が暮らす、美しい森を目指します。

京都伝統文化の森推進協議会ホームページ
<http://www.kyoto-dentoubunkanomori.jp/>

■木の体験

①種のコーナー

ラワンの木の種子を模したおもちゃを工作して、「種飛ばし」を体験します。



②幹のコーナー

伐採したシイの木を活用して、シイタケの「ほだ木」づくりを体験します。



③葉のコーナー

葉っぱの凹凸を鉛筆で紙の上に浮かび上がらせる「フロッタージュ」を体験します。

